

橋下大阪市長あての公開質問状を手渡す各団体の代表の人たち―4日、大阪市役所



生活保護問題対策全国会議など 橋下市長らに質問状

「何重もの違法行為で「不正受給」でつち上げ」

大阪市

状を橋下徹大阪市長らに提出しました。提出後の記者会見で、天王寺区で生活保護を受給していた40歳の男性（心臓病で就労不可）が不当な「尾行」調査を受け、「居住が少なからず含まれる」として、「不正受給」の実態の調査や今後の対応についての公開質問状を命じられたと告発。実際には法違反といえる状況ではなく、制度と訴えました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。

また、高校生のアルバイト収入が未申告だったとして、法78条による費用徴収決定がされ、その後、決定が取り消された事例が報告されました。